



インスピレーションになるう

高岡 **北**
ロータリークラブ
TAKAOKA-NORTH
ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30
例会場・ホテルニューオータニ高岡

創立・1980年5月19日
認証・1980年6月12日
国内創立順位・1489

会長 幸塚 栄三
幹事 荻布 雅章
会報委員長 藤川 正司

第1742回 例会 5月13日(月)

◇点 鐘

◇国歌斉唱

◇ソング “四つのテスト”

◇会長挨拶並びに報告

皆さんこんにちは。令和元年になって初めてのクラブ例会です。昨日は氷見RC創立50周年記念に招かれて荻布幹事と出席してきました。まず、ふれあいスポーツセンターで元プロテニス選手の杉山さんが「夢を叶える生き方」と題して記念講演をされました。その中で杉山さんが自分がやりたい事を5分間で100書いてくださいとありました。杉山さんは結婚や旅行など挙げておられました。その後、うみあかりに会場を移して30年以上と40年以上の皆出席の表彰があり、その後の若林ガバナーの話で、ロータリーは10周年ごとに祝典がありますが、ロータリーは25周年、50周年が節目で、氷見RCは50周年と言う事で、大変めでたいので、ガバナー事務所から表彰状が届いておりました。そのほかに氷見RCは岐阜北RCと姉妹締結されており、交互に行き来をしておられるそうです。記念事業として氷見市内の小中学校5校に防犯カメラの寄贈がありました。

10連休がありましたが、日本人は休んだら悪いと言う考えが染み付いておられて、罪悪感を持ちます。これからは働き方改革などがあり、令和のはじめは日本人に休む事を再考したらどうかと言う時代になっております。100年ほど前にドイツの哲学者のヨゼフピーバーの「余暇と祝祭」から、「現代人は困難の克服に価値を置き頭脳労働を含めあまりにも労働を絶対化している。むしろ余暇そのものに価値がある」と、働くために休むのではなく、神からの贈り物として余暇を受け取ればよいのではないかと呼びかけています。ただ、私は「働く・働かない」の考え方を逆手に取られ、労働者不足になっているのではないかと考えます。

◇委員会報告

*藤川雑誌委員長より「ロータリーの友」5月号の紹介

◇幹事報告

1) 配布：①ガバナー月信 NO.11

②会報 NO.31

2) 回覧：①5/20(月)「創立記念例会」出欠確認表

◇ニコニコBOX報告

幸塚会長：令和元年初めての例会よろしくお祈りします。

また、先日は結婚祝いを頂きました。有難うございました。

荻布幹事：誕生日祝いをいただきありがとうございました。前回欠席のお詫び。魚住副幹事ありがとうございました。

紺谷司郎君：結婚記念日の祝いをいただいて

野尻信晴君：①結婚祝い、花ありがとうございました。カシないようにしたいものです。

②母の日にカーネーションとどきました。飾った隣のおばさん宅のでした。

板坂敏雄君：軽井沢で2ラウンド快適でした！

長澤貴土君：お蔭様で当社が50周年を迎える事ができました。これからもよろしくお祈りいたします。宮田社長、昨日はすばらしいスピーチありがとうございました。

魚住晃一君：GW中、結婚記念のお花をいただきました。

受け取りは近くのスーパーの冷蔵BOXでパスワードをもらって24時間受け取り可能サービスがあるのにビックリしました。

水原延幸君：連休とあるゴルフで新聞に名前が載るといふ事件が起きました。ハンディキャップさまざまでした。

島 幸美君：①4月29日35周年結婚記念日に素敵なお花をありがとうございました。

②5月11日60歳のお誕生日で4分区のロータリーのゴルフコンペ25位でした。

これからも健康にゴルフにがんばります。

【今年度ニコBOX累計額 464,000円】

◇本日のプログラム (担当：会長エレクト)

青少年奉仕プログラムに関する問題点

青少年奉仕プログラムには皆さんもよくご存じだと思いますが国際青少年交換、インターアクトとロータクト、ライラがあります。

インターアクトクラブ：12～18歳を対象とした学校または地域社会をベースに活動。

ロータクトクラブ：18～30歳の若者が集まり、奉仕プロジェクトと交流活動を行う

ライラ：ロータリー青少年指導者育成プログラム 14～30歳を対象とする

今回は、国際青少年交換プログラムについて少しお話をさせていただきます。

このプログラムは、高校生(15歳～17歳)を対象に地区が海外へ留学させる制度です。当地区では毎年約10人を海外(アメリカ、カナダ、オーストラリア)に送り出し、逆に海外より同人数を受け入れています。

地区には、**危機管理委員会**が設置されていますが、あまり聞きなれない委員会です。私も今回初めて知りました。この委員会は2004年の大阪で開催された国際大会の後に設置を義務付けられた委員会です。ではどのような活動をする委員会でしょうか？実は、青少年に対するセクハラ、パワハラ問題に対処する委員会です。

青少年国際交換プログラムで来日している子供たちは、ホームステイが原則ですね。私達の地区では、ホームステイさは、クラブ会員にお願いすることが当たり前ですが、海外では一般の家庭へのホームステイが多いとのことです(もちろん例外も多くあると思います)。

そのために、先ほどの問題が発生することが多々あるとのこと。コミュニケーション能力が上手くない、宗教上や生活償還の違いによるトラブル、日本では少ないと思いますが一般の方からの性的暴力などトラブルが多く発生しているとのこと。

このような問題が発生した場合に速やかに状況を把握し対処するのがこの委員会の役目です。

RIではトラブルが発生して72時間以内に報告及び対処をしない場合は、クラブの除名もあるとロータリー章典に謳ってあります。

ではどのようにこの問題に対処すれば良いのでしょうか？

今年度私は、この委員会の副委員長(次年度は委員長)です。2019-20年度に、留学生とホストクラブ、青少年奉仕委員会、地区青少年委員会、通学する高校の担当者、ホームステイ先との連絡網を整備し諸問題に対処することを考えています。

ロータリー章典に準じてしまうと、受け入れるクラブもホームステイ先も見つからなくなる可能性が高いと考えます。それはそれで、このプログラムにとってはマイナスです。

またこの問題は、インターアクトとロータクト、ライラ等のプログラムにも関係してきます。

この問題に関しては、地区青少年委員会と綿密に話し合っていかなければならないと考えます。

個人情報取り扱いも含んでいきますから。

私たちのクラブも、次年度吉谷会員のお子さんがこの制度を利用して留学されますし海外からの受け入れもあります。留学先でのより良い生活が送れるように会員の皆さんのご理解得をお願いして卓話を終わらせていただきます。

◇出席報告 出席者 24名 メイクアップ済 0名

名誉会員	会員数	本日の出席率	4/15例会修正出席率
1名	39名	75.0%	85.29%

◇5月在籍表彰

宮田義弘君(28年) 水上豊治君(2年)

◇5月結婚記念日祝い

野尻信晴君(4日、46年)

紺谷司郎君(5日、46年)

幸塚栄三君(5日、34年)

魚住晃一君(5日、18年)

水上豊治君(25日、36年)

数田 繁君(25日、20年)

中村勝治君(28日、44年)

板坂敏雄君(29日、43年)

◇5月誕生日祝い

島 幸美君(11日) 宮崎外男君(22日)

魚住晃一君(23日) 荻布雅章君(30日)

= 5月定例理事会の報告 =

1. 受入交換学生について・・・了承

2019年8月より受入交換留学生

Isaac Hillel Froelich 君(男性)を受入予定

国籍 アメリカ

生年月日 2001年11月23日(17歳)

①カウンセラーについて：金田恒幸パスト会長

②ホストファミリーについて：募集する

③受入高校はについて：高岡向陵高校

※聴講生という身分、通学許可書を学校に記入してもらわなければならない

※日本語を学ぶため、アレッセ高岡をお願いしてはどうか

2. 複合機リース契約について・・・保留

2019年7月末にリース契約が切れる

継続するかどうかは5月末日までに報告する

※7月よりガバナー事務所を併設するので、2回線対応の機種に変更するかどうか

3. 上田西ロータリークラブとの交流について

・・・了承

連休明けに上田西ロータリークラブより連絡あり

2019年10月17日(木)に交流例会を企画